

県民要求実現に奮闘する
日本共産党
神奈川県議団



【団長】
井坂しんや 横須賀市
【副団長】
君嶋ちか子 川崎市中原区

【幹事会】
大山奈々子 横浜市港北区
石田和子 川崎市高津区
上野たつや 横浜市神奈川区

● 小児医療費助成制度は、県と市町村が協調して自己負担分を無料にしています。

※(入院は原則が中3まで助成)

対象は、小学校6年生までが川崎市だけ、中学校3年生までが30市町村、18歳までは大井町と松田町です。

● 重度障害者医療費助成制度でも、年齢制限・一部負担金・所得制限の廃止、精神障がい2級までの対象拡大等、制度の拡充を求めました。

県内の市長会や町村長会からも、毎年対象年齢引き上げ等の要望が出されています。質問で、対象年齢の拡充、一部負担金の廃止、所得制限

が対象で、関東1都6県の比較では、東京都・群馬県は中学校3年生まで、茨城県・栃木県は小学校6年生まで、千葉県は小学校3年生までで、神奈川県は低すぎます。

● 乳幼児は一部自己負担なし。
※6 乳幼児は一部自己負担なし。
※7 4歳未満は一部自己負担なし。

都道府県名	対象年齢	所得制限	
		通院	一部自己負担
茨城県	12歳年度末	あり	あり
栃木県	※5	12歳年度末	あり
群馬県	15歳年度末	—	—
埼玉県	就学前	あり	あり
千葉県	9歳年度末	あり	あり
東京都	※6	15歳年度末	あり
神奈川県	※7	就学前	あり

※5 未就学児は一部自己負担なし。
※6 乳幼児は一部自己負担なし。
※7 4歳未満は一部自己負担なし。

【出典】厚生労働省子ども家庭局保険課
公表資料より（令和2年4月1日現在）

1 重度障害者・ 小児医療費助成 制度拡充

● 小児医療費助成制度は、県と市町村が協調して自己負担分を無料にしています。

※(入院は原則が中3まで助成)

対象は、小学校6年生までが川崎市だけ、中学校3年生までが30市町村、18歳までは大井町と松田町です。

● 乳幼児は一部自己負担なし。
※6 乳幼児は一部自己負担なし。
※7 4歳未満は一部自己負担なし。

【出典】厚生労働省子ども家庭局保険課
公表資料より（令和2年4月1日現在）

井坂しんや 县議 代表質問



切実な県民要望を取り上げ
2月17日、共産党の井坂しんや県議が代表質問に立ちました。県議会は2022年度予算案等79議案を可決し、共産党は8議案に反対しました。また、ロシアのウクライナ侵略への抗議決議を、全会一致で採択しました。

2 障がい福祉に 係る条例制定

● 県は、障がい福祉に関連した条例制定を進めています。共産党県議団は、これまでも障がい者の差別解消に係る条例制定を求めてきました。条例制定は大切な取り組みと評価します。

しかし、条例制定について、重複するように努めると答弁。井坂議員は、障がい当事者スケジュールの見直しは行わないが、当事者の意見を反映させます。知事は、検討会の設置やた検討組織をつくることを要求。知事は、検討会の設置や団体、学識経験者なども入れた検討組織をつくることを要

求。知事は、検討会の設置や評価。

● 重複するように努めると答弁。井坂議員は、障がい当事者スケジュールの見直しは行わないが、当事者の意見を反映させます。知事は、検討会の設置やた検討組織をつくることを要

求。知事は、検討会の設置や評価。

● 重複するように努めると答弁。井坂議員は、障がい当事者スケジュールの見直しは行わないが、当事者の意見を反映させます。知事は、検討会の設置やた検討組織をつくることを要

求。知事は、検討会の設置や評価。

● 重複するように努めると答弁。井坂議員は、障がい当事者スケジュールの見直しは行わないが、当事者の意見を反映させます。知事は、検討会の設置やた検討組織をつくることを要

求。知事は、検討会の設置や評価。

● 重複するように努めると答弁。井坂議員は、障がい当事者スケジュールの見直しは行わないが、当事者の意見を反映させます。知事は、検討会の設置やた検討組織をつくることを要

求。知事は、検討会の設置や評価。

● 重複するように努めると答弁。井坂議員は、障がい当事者スケジュールの見直しは行かないが、当事者の意見を反映させます。知事は、検討会の設置やた検討組織をつくることを要

求。知事は、検討会の設置や評価。

● 重複するように努めると答弁。井坂議員は、障がい当事者スケジュールの見直しは行かないが、当事者の意見を反映させます。知事は、検討会の設置